

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等

実施 自治体名	課題の類 型1	課題の類 型2	背景・現状・課 題の詳細	左記課題の解決 のために 令和7年度に実 施する具体的な 取組	左記具体的な取 組のうち、令和6 年度における取 組の評価・分析を 踏まえた取組	本事業で達成 する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評 価・分析 (事業における成果、課題、改善 点等)	目標等の公表先
14214伊勢 原市	②学校と地 域の課題	02 青少年の 健全育成	・放課後における 子どもたちの安 全・安心な居場所 づくりが必要と なっている。 ・安定的な教室運 営を図るため、ま た、子どもたちが 多世代交流を図 るため、地域住民 による活動サポ ーターを確保する 必要がある。 ・より地域に密着 した活動とする ため、地域団体 による運営を検討 する。	・放課後子ども教 室を市内小学校 (10校中10校)に 順次開設し、放課 後の子どもたちの 安全・安心な居場 所を確保した。 ・活動サポーター について、市広報 紙やホームページ 等による呼びか けを行う。	・令和6年10月 に、10校目の放 課後子ども教室を 開設(市内全小学 校に開設)した。 ・引き続き、活動 サポーターについ て市広報紙等で 呼びかけた外、よ り地域密着型の 運営とするため に、事業の受託 が可能な地域団 体(人材)の調査、 検討を行った。	・市内10小学校に おいて放課後子 ども教室が運営さ れることで、安全・ 安心な環境の下、 地域住民や他学 年と交流しながら 体験活動に参加 する子どもたちが 増える。	放課後子ども教 室登録児童数	人	800	770	03 本 年度 の目 標値を 達成し、課 題の改 善が見ら れた	・継続参加や新規参加する児 童が増加するよう、実施するプ ログラムを工夫した。 ・市広報等を活用し、事業の 内容について保護者等への周知 を図った。 ・年度当初の登録児童数は目 標を達成していたものの、都合 により年度途中で退会する児 童もあり、年度末の登録児童 は790人だった。 ・途中参加からも積極的に登 録を受け入れるため、市HP等 を通じて周知を継続的に行う。 ・子どもたちが様々な体験活 動をできるよう、次年度に向け て新たなプログラムの考案や プログラム講師の発掘を行う。 また、内容等について具体的 に周知し、登録を促進する。	・各小学校区運営委員会 ・市内小中学校長 ・市議会議員 ・自治会 ・民生委員・児童委員